



## 平成27年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成26年8月8日

上場取引所 東

上場会社名 東和薬品株式会社

コード番号 4553 URL <http://www.towavakuhin.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 吉田逸郎

問合せ先責任者 (役職名) 取締役企画本部長 (氏名) 西川義明

TEL 06-6900-9101

四半期報告書提出予定日 平成26年8月11日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成27年3月期第1四半期の連結業績(平成26年4月1日～平成26年6月30日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
27年3月期第1四半期	16,486	12.9	2,099	17.5	2,021	11.2	1,282	6.9
26年3月期第1四半期	14,605	6.2	1,786	△27.5	1,817	△18.6	1,199	△12.2

(注) 包括利益 27年3月期第1四半期 1,294百万円 (5.9%) 26年3月期第1四半期 1,223百万円 (△12.0%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
27年3月期第1四半期	75.49	—
26年3月期第1四半期	70.60	—

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
27年3月期第1四半期	100,951	60,805	60.2
26年3月期	103,318	60,147	58.2

(参考) 自己資本 27年3月期第1四半期 60,805百万円 26年3月期 60,147百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
26年3月期	—	37.50	—	37.50	75.00
27年3月期	—	—	—	—	—
27年3月期(予想)	—	37.50	—	37.50	75.00

(注) 直前に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 平成27年3月期の連結業績予想(平成26年4月1日～平成27年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	34,300	20.1	3,150	1.0	3,150	0.3	2,150	6.4	126.51
通期	72,000	17.4	7,800	1.2	7,800	△11.7	5,300	△11.6	311.85

(注) 直前に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
  - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
  - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
  - ④ 修正再表示 : 無

(注) 詳細は、添付資料3ページ「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項(3)会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

27年3月期1Q	17,172,000 株	26年3月期	17,172,000 株
27年3月期1Q	176,770 株	26年3月期	176,760 株
27年3月期1Q	16,995,235 株	26年3月期1Q	16,995,311 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

(四半期決算補足説明資料)

四半期決算補足説明資料はTDnetで同日開示しています。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、平成26年4月の消費税率引き上げに伴う駆け込み需要の反動はあるものの、国内需要が堅調に推移している中で、公共投資や設備投資なども増加しつつあり、緩やかな回復傾向にあります。また、雇用情勢の改善が底支えとなり、個人消費は徐々に持ち直していく見通しです。

医療用医薬品業界では、平成26年4月の薬価制度改革により、既に発売されている後発医薬品の薬価を市場実勢価格に応じて3価格帯に集約する新たな仕組みが導入されました。また、新規収載後発医薬品の薬価は先発医薬品の0.6掛け(一部0.5掛け)に引き下げられました。その結果、当社製品の薬価は業界において大きく下落しましたが、価格以外の強みを活かして取引先数と販売数量を伸ばしました。さらに、平成26年4月の診療報酬改定で、保険薬局の調剤基本料における後発医薬品調剤体制加算が見直され、DPC病院の機能評価係数Ⅱに後発医薬品指数が新設されました。今後引き続き、DPC病院における当社製品の採用が増加することで、売上増への寄与が見込まれます。

このような業界環境の中、当社の売上は、消費税率引き上げに伴う駆け込み需要の反動も含めてほぼ当初計画通りに推移しております。当第1四半期連結累計期間の当社グループの売上高は、薬価改定による販売価格の下落にも関わらず、アムロジピン、ランソプラゾール、アトルバスタチン製剤などの主要製品を中心に順調に推移し、16,486百万円(前年同期比12.9%増)となりました。

コスト面では、販売数量の増加によって稼働率が向上した結果、原価率が改善し、50.4%となりました。また、人件費、研究開発費、荷造費などを主要因として販売費及び一般管理費が増加しているものの、売上高の増加と原価率の改善により、営業利益は2,099百万円(同17.5%増)、経常利益は2,021百万円(同11.2%増)、四半期純利益は1,282百万円(同6.9%増)と増益となりました。

## (2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末における総資産は、100,951百万円となり、前連結会計年度末比2,366百万円の減少となりました。そのおもな要因は、有価証券の減少1,637百万円、現金及び預金の減少780百万円などです。

負債につきましては、40,146百万円となり、前連結会計年度末比3,024百万円の減少となりました。そのおもな要因は、未払法人税等の減少1,673百万円、長期借入金の減少387百万円などです。

純資産につきましては、60,805百万円となり、前連結会計年度末比657百万円の増加となりました。そのおもな要因は、利益剰余金の増加645百万円などです。

その結果、自己資本比率は60.2%となりました。

## (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成26年5月14日に公表した平成27年3月期の連結業績予想(第2四半期(累計)及び通期)は、修正しておりません。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動  
該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用  
該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示  
(会計方針の変更)

(退職給付に関する会計基準等の適用)

「退職給付に関する会計基準」（企業会計基準第26号 平成24年5月17日。以下「退職給付会計基準」という。）及び「退職給付に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第25号 平成24年5月17日。以下「退職給付適用指針」という。）を、退職給付会計基準第35項本文及び退職給付適用指針第67項本文に掲げられた定めについて当第1四半期連結会計期間より適用し、退職給付債務及び勤務費用の計算方法を見直し、割引率の決定方法を従業員の平均残存勤務期間に近似した年数に基づく割引率から、退職給付の支払見込期間及び支払見込期間ごとの金額を反映した単一の加重平均割引率を使用する方法へ変更しました。

退職給付会計基準等の適用については、退職給付会計基準第37項に定める経過的な取扱いに従って、当第1四半期連結会計期間の期首において退職給付債務及び勤務費用の計算方法の変更に伴う影響額を利益剰余金に加減しております。

なお、これによる当第1四半期連結会計期間の連結貸借対照表及び連結損益計算書に与える影響は軽微であります。

## 3. 四半期連結財務諸表

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成26年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成26年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	6,038	5,258
受取手形及び売掛金	19,505	19,601
有価証券	4,637	3,000
商品及び製品	12,412	12,147
仕掛品	3,554	3,605
原材料及び貯蔵品	6,707	7,467
その他	4,091	3,595
貸倒引当金	△152	△131
流動資産合計	56,794	54,544
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	21,663	21,219
機械装置及び運搬具(純額)	9,019	8,729
土地	7,249	7,257
建設仮勘定	3,470	4,192
その他(純額)	1,185	1,165
有形固定資産合計	42,587	42,563
無形固定資産	906	859
投資その他の資産		
投資有価証券	1,937	1,911
退職給付に係る資産	182	135
その他	917	941
貸倒引当金	△6	△5
投資その他の資産合計	3,029	2,983
固定資産合計	46,523	46,407
資産合計	103,318	100,951

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成26年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成26年6月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	9,775	9,828
短期借入金	1,400	1,613
1年内返済予定の長期借入金	2,925	2,925
未払法人税等	1,915	241
引当金	106	26
その他	8,634	7,494
流動負債合計	24,757	22,129
固定負債		
長期借入金	16,620	16,233
引当金	147	153
退職給付に係る負債	13	6
その他	1,631	1,623
固定負債合計	18,413	18,016
負債合計	43,170	40,146
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	4,717	4,717
資本剰余金	7,870	7,870
利益剰余金	48,049	48,695
自己株式	△639	△639
株主資本合計	59,998	60,644
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	131	148
退職給付に係る調整累計額	17	12
その他の包括利益累計額合計	149	160
純資産合計	60,147	60,805
負債純資産合計	103,318	100,951

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
 (四半期連結損益計算書)  
 (第1四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年6月30日)
売上高	14,605	16,486
売上原価	7,741	8,309
売上総利益	6,864	8,177
販売費及び一般管理費	5,078	6,078
営業利益	1,786	2,099
営業外収益		
受取利息	3	7
受取配当金	1	1
技術指導料	14	13
為替差益	47	42
有価証券評価益	49	—
貸倒引当金戻入額	5	23
その他	22	31
営業外収益合計	143	120
営業外費用		
支払利息	28	31
有価証券評価損	—	49
デリバティブ評価損	71	112
その他	12	5
営業外費用合計	112	198
経常利益	1,817	2,021
特別損失		
固定資産処分損	45	13
特別損失合計	45	13
税金等調整前四半期純利益	1,772	2,008
法人税等	572	725
少数株主損益調整前四半期純利益	1,199	1,282
四半期純利益	1,199	1,282

(四半期連結包括利益計算書)  
 (第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 平成26年4月1日 至 平成26年6月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	1,199	1,282
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	23	16
退職給付に係る調整額	—	△4
その他の包括利益合計	23	11
四半期包括利益	1,223	1,294
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,223	1,294
少数株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

当社グループ(当社及び連結子会社)は、医薬品事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。